

## 1. 特長

- 本薬剤は中性である為、鉄鋼に対する腐食性が小さく、取り扱いやすい製品です。
- 赤錆に対して、優れた処理性（除錆性）を発揮します。
- 強酸性の薬剤とは異なり、除錆直後の錆の再発は、見られません。
- 排水規制物質であるリンやホウ素についても含有せず、環境法令に順応可能です。
- 毒物及び劇物取締法、消防法、P R T R法、水質汚濁防止法などの法規に非該当な製品です。

## 2. 性状

### 2-1. 排水関連の性状

濃度	項目	測定値
原液	pH	6～7
1%	全リン	検出限界1 ppm以下
	ホウ素含有量	
	COD	670 ppm
	BOD	190 ppm

※リン、ホウ素の意図的添加はしておりません。

### 2-2. その他性状

濃度	項目	測定値
原液	比重	1.050
	外観	無色～黄色透明液体
5%	pH	6～7
	全アルカリ (D4,50ml)	3.6

## 3. 性能

- 各除錆剤 原液に錆びた鋼板（材質：FC200 ねずみ錆鉄）を温度50℃で任意の時間、部分浸漬し、錆の除去性を確認する。
- 除錆した後に純水洗を行い、ブローによって乾燥し、温度35℃、湿度85% 環境下で1時間放置後、再錆有無を確認する。

処理前 鋼板 (材質：FC200 ねずみ錆鉄)	試験 写真	強酸性 薬剤		PK-NRS100	
		1) 除錆確認	2) 再錆確認	1) 除錆確認	2) 再錆確認
評価		除錆可 (色調が黒)	発錆あり	除錆可 (色調が白)	発錆なし

○ PK-NRS100は、良好な除錆性を示し、仕上がりが状態（色調）も白い。また、除錆直後の錆の再発は見られない。

## 4. 使用方法

項目	
濃度	50%～原液
温度	常温～50℃
処理方法	浸漬、超音波洗浄
時間	1～24時間
対象金属	各種 鉄鋼

- 本薬剤は、50%～原液で使用してください。
- 本薬剤は、常温～50℃に調製し、液循環又は静置浸漬で使用してください。
- 除錆時間は、サビの付着状態や量によっても異なりますが、浸漬1～24時間程度行ってください。  
尚、超音波による洗浄も併用することで、処理時間の短縮が期待できます。
- 中和洗浄は必要ありませんが、除錆後は十分に水洗を行い、ブローなどで液切り乾燥してください。
- 除錆後、放置する場合は、防錆処理を行うことをお勧めします。

## 5. 使用上の注意事項

- 本薬剤を使用する場合、保護具（メガネ、ゴム手袋、保護衣等）を着用し、眼・皮膚・着衣等に触れないようにご注意ください。
- 万一皮膚に付着したら、すぐに流水で洗い流して下さい。誤って眼に入った場合は流水で充分洗眼した後、医師の手当を受けて下さい。
- ご使用前に必ず「製品データシート」をお読み下さい。

## 6. 荷姿

18 kg / アトロン缶

